

# 和合

No.102

2014. 12. 20

題字：三浦修次



じっちゃんばっちゃんと昔遊び(第四幼稚園 11月14日)

## 主な掲載記事

和合の里のお地藏様……………2  
和合ってどんなところ……………2  
おっきぐなたの～……………3  
冬のおふろは危険がいっぱい…4  
私の健康……………4

亀治からのメッセージ……………5  
よつぱっこ通信……………6  
こうなってほしちゃ……………6  
健康レシピ……………7  
和合の交番……………7  
地域インフォメーション……………8



イラスト：工藤昭子

# 和合の里のお地藏様 シリーズ 17

## 西袋編

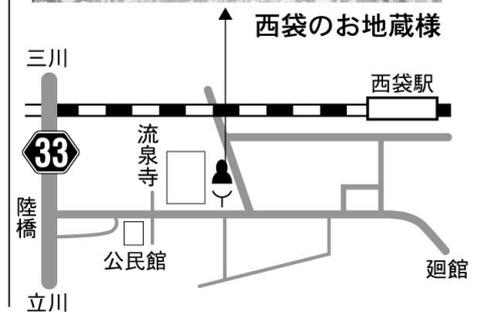
〈語り〉伊藤 <sup>のぶこ</sup> 信子 <sup>さん</sup>

西袋の地藏講は、現在は小学生の子どもを持つ母親たちを中心に年1回公民館を会場に行われています。

信子さんがお嫁にきた70年前は、輪番の当屋で春と秋の2回開催され、村中の女の人がお地藏様を参拝していました。子供が生まれると、地藏講のメンバーみんなで砂越のお寺に祀られている地藏尊に健やかな成長を祈願しに出かけ、子供達に飛鳥神社の仁王様の

「股ぐり」をさせ、無病息災を祈ったそうです。女性たちにとって地藏講は、数少ない集いの場でもあったようです。

明治27年の酒田大地震の日、西袋では地藏講が行われていました。大変大きな揺れで当屋の屋根が崩れ落ち、下敷になった人もいましたが、大怪我をしたものは1人もいなかったとのお話です。お地藏様にお守りいただいたこととして、部落史にも「地藏様大地震で大いに働かれる」と当時のことが記してあります。



## 和合ってどんなところ

素晴らしい環境がいっぱい！



みさ  
**阿部美沙先生**  
(余目第四幼稚園)

第四幼稚園にお世話になって、1年半が過ぎた。私は鶴岡

市の出身だが、家の周りは田んぼで、集落がその中に離れてあるようなところで育った。初めて和合の里に来た時に、「家の周りと景色が似ている。」と感じどこか親しみを感じたことを覚えている。そして過ごしていくうちに、和合の里の素晴らしい環境に驚いた。穏やかな空気の流れる小出沼に立派な仁王像のある南野神社“へびのアパート”がある主殿新田に広々とした前田野目のグランドゴルフ場…。他にも、各部落の神社や施設な

ど沢山の場所に子ども達と遊びに行かせてもらった。こんなに素晴らしい環境があるということ、今まで知らなかったことがもったいないと感じた。また、子ども達の中には、家のすぐ近くにあっても「ここ初めて来たー！」と話す子も少なくない。近いからこそなかなか足を運ぶ機会がないのかもしれない。

豊かな自然を感じながら、これからも子ども達と一緒に和合の里の素晴らしさを感じていきたい。

**Q1 名前の由来は？名付け親はどなたですか？**

**A** 父親が考えました。7月に縁のある神「ビーナス」は金星をさす言葉で、金星は「ゆうづつ」というため、「ゆづき」とつけました。

**Q2 優月ちゃんが今一番興味をもっていることや、はまっている遊びは？**

**A** 歌と踊り。テレビやお姉ちゃんたちの歌に合わせて一緒に歌ったり踊ったりすることが好きです。それから絵本。読みたい絵本を持ってきては「読んで！」と催促し、終わると「もう1回！」と何度も続けて、納得すると次の本を持ってくる…を繰り返しています。

**Q3 最近の記憶に残ったエピソードは？**

**A** ニュースや気象情報でテレビに出てきた人が挨拶すると、そのたびに中腰になって頭を下げています。

**Q4 どんなお子さんに育ってほしいですか？**

**A** 心身ともにたくましく、素直で人にかわいがられる子ども。



**パパ・ママから  
優月ちゃんへメッセージ**

毎日すたすたと走りまわり、大きな声でみんなを呼ぶ優月。これからもお姉ちゃんたちと仲良く、元気に育ってね。

ゆづき  
**佐藤優月ちゃん**

(古嬰)  
平成25年7月20生まれ  
パパ:恒幸/ママ:めぐみ

**おっきぐななの～**【パパ・ママにインタビュー】

**Q1 名前の由来は？名付け親はどなたですか？**

**A** 母親の一文字を付け、みんなの愛情をたくさんもらって育ってほしいという願いを込めて「恵愛」にしました。

**Q2 恵愛ちゃんが今一番興味をもっていることや、はまっている遊びは？**

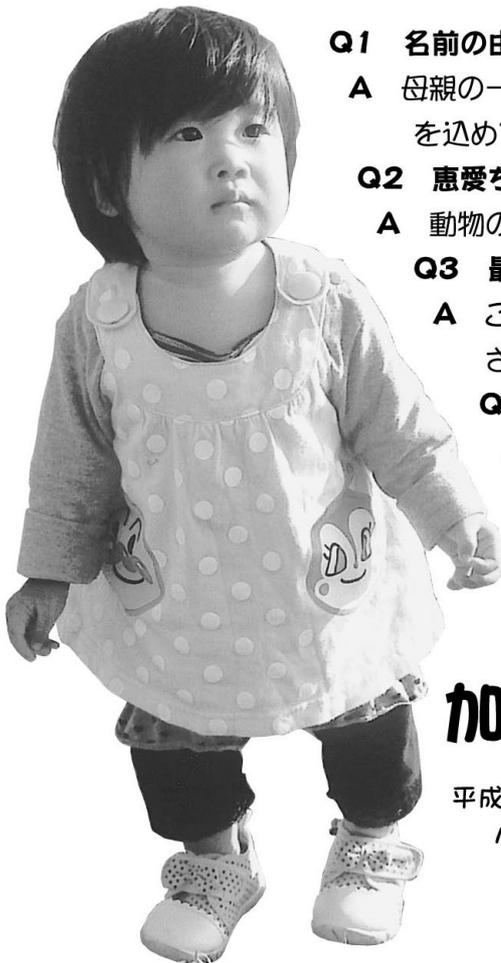
**A** 動物の絵本が大好き。テレビで歌や音楽が流れると踊り出す。

**Q3 最近の記憶に残ったエピソードは？**

**A** ご飯を食べる前に手を合わせて「いただきます」、食べ終わると“ごちそうさま”をして、食べたお皿を自分で片付けてくれます。

**Q4 どんなお子さんに育ってほしいですか？**

**A** 優しくて思いやりのある女の子。



えな  
**加藤恵愛ちゃん**

(主殿新田)  
平成25年7月6日生まれ  
パパ:勝哉/ママ:恵美子

**パパ・ママから  
恵愛ちゃんへメッセージ**

優しい心愛、世話好きな結愛、わんぱくな煌に囲まれていっぱい笑って大きくなっていこうね。4人仲良く遊んでいるときや4人同じ寝顔を見ると、と一っつも幸せなキモチになります。毎日癒しをありがとう。

## 冬のおふろは危険がいっぱい

冬の寒い日は、夏の暑い日よりも入浴事故が多く発生しています。日頃の入浴習慣を見直して正しい入浴法を身につけましょう。

1. 体調が悪い時、お酒を飲んでから、食後（1時間以内）、血圧降下剤や睡眠薬の服用後は、入浴しないようにしましょう。
2. 脱衣所には暖房機を置き、おふろのフタを開けて暖めておきましょう。
3. 熱いお湯は血圧を上昇させます。お湯の温度は41度以下にしましょう。
4. 入浴の前後には、十分な水分をとりましょう。
5. 入浴前は、足・腰からお湯をかけて体を慣らしましょう。
6. 家族がいれば、一声かけてから入浴すると、異常があった時早めに気付くことができます。
7. 高齢の方はおふろのフタを目の前に置き、よりかかって半身浴すると、心臓への負担が軽くなります。
8. 急に立ち上がると血圧が低下して、たちくらみを起こしやすいので、ゆっくりあがりましょう。



高齢者の相談窓口です。気になることがあったら、まずはお気軽にご相談ください。

● 庄内町地域包括支援センター  
TEL 45-1030 (介護センターほほえみ内)

● 庄内町地域包括 立川サブセンター  
TEL 51-2505 (庄内町役場立川庁舎内)

## 私の健康

### 健康は食生活と気の持ちよう

健康の秘訣は？の問いに迷わず「健康は食生活になり」と答えた石井さんは、自給自足を目指して、それに近い生活を送っているそうです。

また、毎日暇なく動くことも元気の秘訣という言葉どおり家事全般をこなしながら、書道や裁縫、健康維持のためにとグラウンドゴルフに詩吟など多くの趣味を持ち、時間を有効に使っております。そ

こで一緒になる仲間と何気ないおしゃべりを楽しんだり、畑仕事の情報交換をして「良質な野菜作り」を追及しているとのこと。

“病は気から”とよく言いますが、石井さんも気持ちの持ち方は大事なことで「心が晴やかでいると病気も寄ってこない」とにこやかにお話をしてくれました。

「人生楽しく」をモットー

いしい  
石井 さつさん  
(赤淵新田)



に日々過ごしていると、若い頃の苦勞話も笑い飛ばしながら、おもしろエピソードのようにお話をする石井さんに元気をわけていただき、朗らかな気持ちになりました。

# 亀治からのメッセージ

亀ノ尾の里資料館

## 常設展 《冬の展示》

### わら仕事・冬の民具

～わらのぬくもりを皆さんに!!～

**開催中**

\*開催期間：

12月13日(土)～2月8日(日)

\*時 間

午前9時00分～午後9時00分

\*入館料：無 料

\*休館日：12月29日(月)～1月3日(土)、  
1月28日(水)

## 【道具図鑑】

### ●てっけし

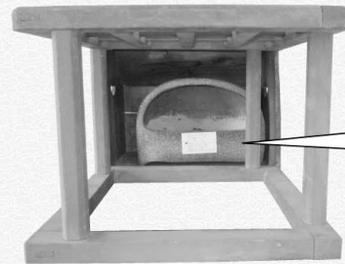
わらで編んだ手袋。

戦前、魚をつかんでも滑らないことから、北海道のニシン漁に使われ組合をつくって出荷していた。

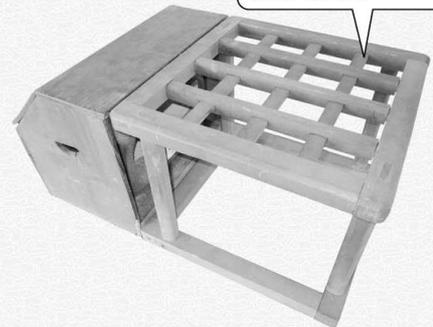


### ●置きごたつ

現在も広く使われている冬の暖房器具「こたつ」。電気が無かった頃は、炭や豆炭を使っていた。部屋の床下に炉を切ってつくる掘りごたつとこたつやぐらの脇に火鉢を置いて使う置きごたつがあった。部屋の決まった場所にしか置けない掘りごたつにくらべ、どこにでも移動できる置きごたつは便利だった。



火鉢に木炭や豆炭を入れて使いました。



この上に布団を掛けます。

※現在、資料館でどちらも展示しています。ご覧ください。

## 亀治の目

企画展「庄内町の民俗芸能」が終了した。今もまだ大切に受け継がれている民俗芸能。学生の頃、「祭があるから実家に帰る。」という山形県出身の同級生の話を聞き、その時は意味が良くわからなかったのだが、神

楽や獅子踊の担い手としてまた、祭というものが、親類縁者や人々が集う交流の場であったことをこの度の企画展を通して認識した。

娯楽の少なかった頃、芸を競い合い、村の代表として祭で舞を奉納することは

誰もが憧れ、誇りであった。そこには、人々の輪があった。今は、高齢化や子どもの減少などが理由で、すべてを伝承することが難しくなっているが、それでもできることを続けて後世に伝えて欲しい。

## 【おいしかった、おいしかった】

第四幼稚園には「実のなる木」がいろいろあります。

どんぐり、栗、いちじく、ざくろ、ぶどう、ひめりんご等々。どんぐりやいちじくは毎年たくさんなりますが、今年は、ざくろもなり、ひめりんごは鈴なりにになりました。

どんぐりでは、コマを作ったりさつま芋の蔓で作ったクリスマスリースの飾りにもなります。いちじくは、甘露煮にしてひとつぶパクッと食べたり、ヨーグルトと混ぜたり、ジャムにして



## 第四幼稚園

よつぱっこ通信  
せんせい、あのね!

サンドイッチやクラッカーに塗って食べます。ざくろは、つぶつぶを口に入れるとプチュッとつぶれてジュースみたいにおいしい。ひめりんごは、今年初めてコンポートにして煮ました。その汁は甘くて酸っぱくてジュースそのもの。みんなで乾杯!ぶどうもここ数年わんさか採れはじめ、ミニぶどう狩りも楽しみました。

そして、今年子ども達に大ヒットした秋の歌が、昭和の歌『リンゴの唄』です。とっても上手に、かわいい声で歌っています。

おいしい秋、実りの秋  
かわいい秋がいっぱい。

## ～手が焼き芋に??～

毎年冬が来る前に、年中さんは、チューリップの球根を植えます。大事に大事に球根を手にとって。土を掘り掘り、そっと植えます。土で真っ黒になった手を見て…

○子「あっ!!」

△子「どうしたの?」

○子「私の手、こげちゃった!!」

△子「えー!!」

先生（この間、焼き芋したから、焼き芋みたくに見えたかな?）

## 第四小学校

## 和合の里

## こうなってほしちゃ

— 6年生のみんなが願う『和合の里』の未来像 —



しょうじともや  
莊司智弥

和合の里は、いっぱいお世話になったので感謝しています。田んぼや山などよく見えるので大好きです。



とがしゆめか  
富樫夢和

和合の里は、「あいさつ」がとてもいいところだと思います。もっとよくしていくため、地域の人にも進んであいさつをしていきたいです。



くにいうき  
國井優希

この和合の里は、お米がおいしい。昔ながらの技と心でおいしいお米を作っている。この技と心が世界に広まってほしい。



さいとうくれは  
斎藤紅葉

和合の里は、思いやりのある人たちがたくさんいて、あいさつをすれば、優しく返してくれるとても優しい人たちがいます。



そうま れん  
相馬 蓮

ぼく達の地域では、あいさつを心がけています。このままあいさつを広げて、いい地域にしていきたいと思います。



とがしあやか  
富樫采香

今よりも、もっと自然と緑豊かで、植物も育ちやすくとても環境のよい、くらしやすい所になってほしいです。

# 健康ししぴ

## お好み野菜でヘルシーな 春雨のゴマ炒め

### ◎材料 (6人分)

春雨 ……………50g  
 豚もも肉(せん切り)  
 ……………100g  
 人参 ……………50g  
 キャベツ ……………100g  
 小松菜 ……………80g  
 いりごま(白) ……少々

### ◎調味料

A { しょうゆ ……20cc  
 砂糖 ……………3g  
 清酒 ……………10cc  
 ごま油 ……………5cc



### ◎作り方

- (1) 春雨はお湯でもどしておく。
- (2) 野菜を切る。・人 参：せん切り  
 ・キャベツ：1cm幅  
 ・小 松 菜：3cmの長さ
- (3) フライパンに油をひき、豚肉と野菜を炒める。もどした春雨を加え、Aの調味料で味付け、いりごまを加えて出来上がり!!



体にうれしい成分が、  
 小さな粒の中にギュッと詰まった **ゴマ**

- ゴマに含まれるセサミンの抗酸化力で肝臓を活性化  
 → 二日酔い予防・ストレス防止
- ゴマのたんぱく質には必須アミノ酸がバランスよく  
 配合されている  
 → 血管年齢の若返り・老化防止

植物性の食品の中では、トップレベルの栄養価  
**「食べる丸薬」優れた健康食品のゴマ**

栄養と効用「白ごま情報」より

## 和合の交番

自動車運転編

# 冬道の交通事故防止

冬期間は積雪や路面凍結、悪天候時の視界不良などにより道路環境が悪化し、交通事故の危険性が増す時期です。次の点に注意して、安全運転に努めましょう。

### ○ヘッドライト点灯・活用運転

冬期間はさらに日没が早まることから、早めのヘッドライト点灯、悪天候時などには昼間でもヘッドライトを点灯し、自車の存在をアピールしましょう。

### ○スピードを控え、早めに減速

スリップ事故の最大の原因は「速度の出し過ぎ」と「減速の遅れ」です。早めに速度を落とし、ゆっくりブレーキをかけることを心掛けましょう。

### ○部分凍結やブラックアイスに注意

橋の上や日陰、トンネルの出入口などで部分的に凍結している場所は要注意です。

### ○「急」のつく操作は厳禁

雪道での急発進、急ハンドル、急ブレーキはスリップの原因になるので絶対にやめましょう。



## 地域インフォメーション!!

# 秋を彩る絢爛豪華な美しさ

～和合の里秋まつり「菊花展」～

和合秋香会による「和合の里秋まつり菊花展」が11月4日から6日まで第四公民館ホールで開催された。

今年で11回目(大和秋香会から通算48回目)となる菊花展は色とりどりの観賞用の菊168点を展示、会場一面が美しく彩られた。期間中、華麗に咲き誇る菊花は、訪れる人々の目を楽しませてくれた。

会員の皆さんが丹精込めて作り上げられた菊花は、厳選なる審査のもと各賞が決定し、表彰が行われた。

## 【優秀花特別賞】

- ◎山形県知事賞 [一般花厚物第一位] 土田 善男 (堤新田)
- ◎庄内町長賞 [一般花厚物第二位] 工藤比呂二 (古 関)
- ◎余目第四公民館長賞 [一般花厚物第三位] 相馬 正子 (廻 館)
- ◎庄内たがわ農協協同組合長賞 [一般花管物第一位] 三浦 修次 (福 島)
- ◎和合秋香会長賞 [競技花厚物第一位] 梅木 宏輝 (廻 館)
- ◎和合秋香会長賞 [競技花管物第一位] 工藤 恒夫 (古 関)



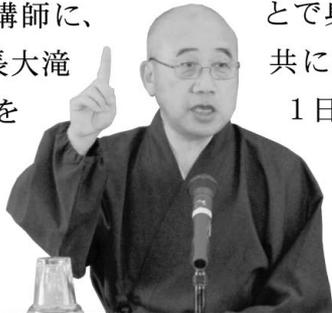
山形県知事賞に輝いた 土田善男さん

## 明日への元気、楽しく過ごすには

### 第四学老人クラブ連絡協議会 役員研修会(11/24)

恒例行事として毎年行われている研修会に約60人の会員が参加し開催された。講師に、町社会福祉協議会会長大滝泰禪氏を迎え、講話をいただいた。

いくつになっても「きょうよう」をつ



ける。「今日の用事を作る」こと出かける用事をたくさん作ることで身なりを整え、心身共に張り合いをもって1日を過ごす事ができる。また、「『老人とかかけてまして険しい山の登山と解く

その心は、登れば登るほど視界が開けます』みなさんの生きてきた道、生き方に自信を持って見せつけましょう。」となぞかけや町内の最高年齢(104歳)の方のお話などをユーモアたっぷりに話し、終始笑い声が響く和やかな研修会であった。

## 編集後記

今年も、もうすぐ終わり。2014年も実にいろいろな事が起こった。振り返ってまず思うのが、自然災害が多かったこと。頻発する地震、御嶽山・阿蘇山の噴火。復旧する間もなく次々と上陸した「猛

烈な勢力」の台風などなど。各地に甚大な被害をもたらし、多くの犠牲者がでた。しかし、幸いなことにここ庄内町は本当に災害の少ない地域で心からありがたく思う。日々平穏に暮らせることの

幸せを改めて感じた年だった。

公民館事業もいつもと同じように実施し、お陰さまで順次終了を迎えている。忙しくも楽しく活動ができたことに感謝しつつ、あつという間の1年だったと驚いている。

記載記事の訂正とお詫び 和合101号(10/20発行)の「地域インフォメーション“あれから四百年”(返吉)」の記載記事に誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。 誤:人口180人(本文上から3行目) 正:人口118人